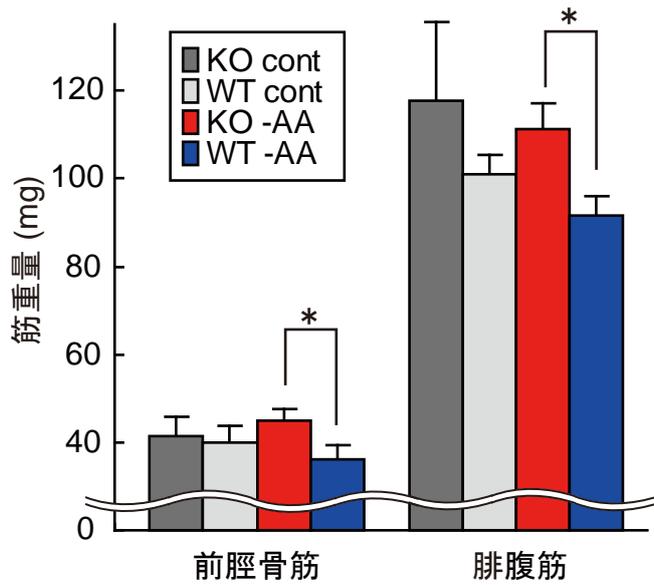
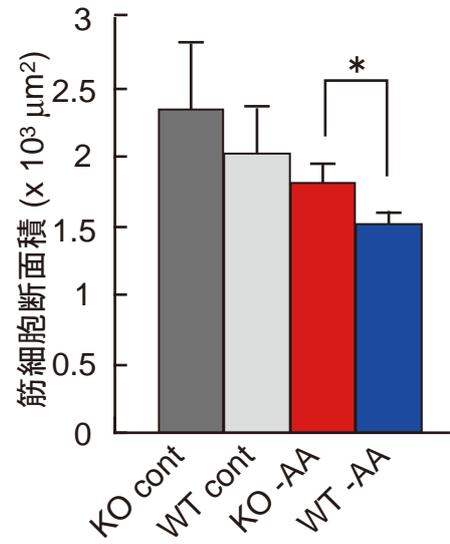


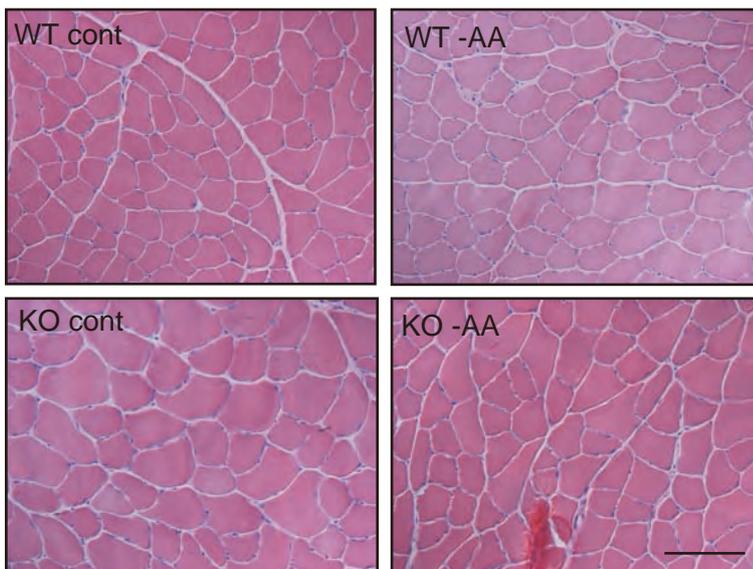
A)



B)



C)



D)

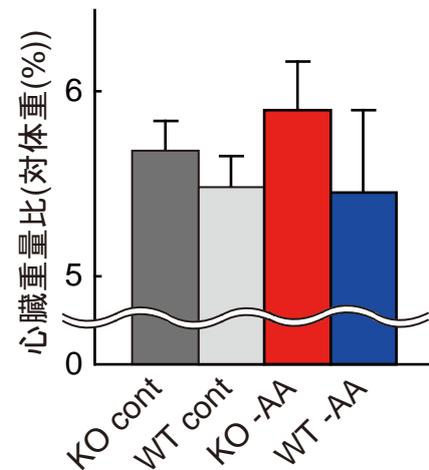


図 2-4 MuRF1 KO マウスは -AA による筋萎縮誘導に耐性を示す
 各群のマウスを実験開始 7 日目に解剖に供し、骨格筋および心臓を採取した
 A) 筋重量の測定。mean ± S.D. (n=3 × 2、左右の骨格筋どちらも用いた)
 B) HE 染色像を用いて、筋細胞の断面積を計測した。mean ± S.D. (n=2)
 C) 採取した筋組織 (前脛骨筋) を用いて HE 染色を行った。bar = 100 μm
 D) 心臓の重量。体重に対する重量比として表した。mean ± S.D. (n=3)

* : p < 0.05